

# 夕日ヶ丘地区中海かわまちづくり計画

平成 28 年 2 月

 境 港 市

〔様式 2〕

市町村及び河川の概要

1. 市町村等の概要	
①都道府県名	鳥取県
②市区町村名	境港市
③人口	35,208 人（住民基本台帳 平成 28 年 1 月 31 日現在）
④面積	29.02 km <sup>2</sup>
⑤市の特色	<p>境港市は、鳥取県西部の長さ約 20 km の大砂州である弓浜半島北端に位置し、地形は高低差が少ない平坦地で、南に秀峰「大山」を望み、三方を水辺に囲まれている。</p> <p>三方のうち、東は美保湾に面し、湾の北半分の埋立造成地には港湾・漁業施設や水産関連企業が立地している。南半分には風光明媚な白砂青松の海辺が続き、マリンスポーツの場として親しまれている。</p> <p>西は中海に面し、多くの渡り鳥が飛来してくるなど恵まれた自然環境の中で、各種のレクリエーションやマリンスポーツが繰り広げられている。</p> <p>また、北は境水道を挟んで島根半島に接し、東西に長い同半島が天然の防風壁・防波堤の役割を担っている。</p> <p>このような地形環境により、本市には古くから天然の良港があり、境港（さかいこう）は日本有数の水揚げ量を誇る漁港であると共に、全国 43 港の「重点港湾」の一つとして指定され、近年は多数のクルーズ船が来港するなど環日本海交流の港の拠点として発展している。</p> <p>また、空の拠点である「米子鬼太郎空港」は、2,500m の滑走路を有し、東京便や国際定期便が就航するなど、境港と共に北東アジアのゲートウェイを目指し、地域の経済・観光を支えている。</p> <p>その他、妖怪ワールドとして賑わう水木しげるロードは、本市の観光拠点として成長し、全国各地から多くの観光客が来訪している。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>境港市の位置</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>境港市の全景</p>  </div> </div>	

## 2. 市内の河川の概要

### ① 主な河川：中海（一級河川斐伊川水系）

斐伊川は、その源を鳥根県仁多郡奥出雲町の船通山（標高 1,143m）に発し、起伏が穏やかな中国山地を下り、横田盆地をゆるやかに流れた後、山間峡谷部を急流になって下り、途中三刀屋川等の多くの支川を合わせながら北に流れ、出雲市大津町上来原地点で斐伊川放水路として神戸川へ洪水を分派した後、山間部を抜けて下流に広がる出雲平野を東に貫流し、宍道湖、大橋川、中海、境水道を経て日本海（美保湾）に注ぐ幹川流路延長 153km、流域面積 2,540km<sup>2</sup>の一級河川である。

斐伊川流域は、鳥取・島根両県にまたがり、境港市、松江市、出雲市他の 7 市 2 町からなり、山陰中央部における社会・経済・文化の基盤をなしている。流域の土地利用は、山林等が約 89%、水田や畑地等の農地が約 9%、宅地等その他が約 2%となっている。

下流域を構成する中海は、鳥取・島根両県の松江市や境港市他の 4 市に面し、湖面積 86.2 km<sup>2</sup>の湖で、湖沼で全国第 5 位、汽水湖としては全国第 2 位の広さを誇る。

中海は大山隠岐国立公園と隣接した優れた景観を創り出すとともに、レクリエーション等の憩いの場や観光資源、魚介類の生息や渡り鳥の飛来などの場として、両県民に様々な恩恵をもたらすかけがえのない財産となっている。

また、平成 17 年 11 月には、国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されている。



## ②河川と市区町村や民間事業者との関わり

約 7,000 年前の縄文時代に中海の原型が形作られ、その後、海水面の低下と上昇を経て弓ヶ浜砂州が出現し、平安時代以降に現在の中海が形成されたと考えられている。

かつての中海には広大な浅場があり、汽水湖という特殊な環境により、淡水性や海水性の多様な動植物が生息し、アマモなどの海藻草類、サルボウガイ（赤貝）やスズキなどの魚貝類が豊富に採れる良好な魚場であった。海藻草類は有機肥料としても使われ、サツマイモや浜綿栽培など農産物の生産も支えていた。

1963 年に食糧増産と農業用水確保を目的とした中海の干拓や淡水化事業が始まり、埋立て土砂採取によるくぼ地の形成、人工的な湖岸への改変による植生帯や浅場の減少、家庭排水等の流入などにより、自然の浄化機能が低下し、水質の悪化を招いたと考えられる。

現在は、中海の豊かな自然を取り戻すために、下水道整備を基本とした生活排水処理施設の整備や、沿岸住民や事業者、関係省庁や関係市町、NPOなどと連携して水質改善に取り組んでいる。

当地においては、背後の団地・スポーツ広場など憩いの場や中浜港の艇庫・係留施設などのハード整備を行うと伴に、ボート・ペーロン大会や中海の清掃などの各種活動の後援を行い、地域と中海との繋がりが深まる後押しを行っている。



ボート大会（中浜港）



いきいき浜っこ祭（夕日ヶ丘メモリアルパーク）



ジュニアサッカー大会（スポーツ広場）



藻刈りによる中海の環境改善

### ③これまで実施済みの関連施策

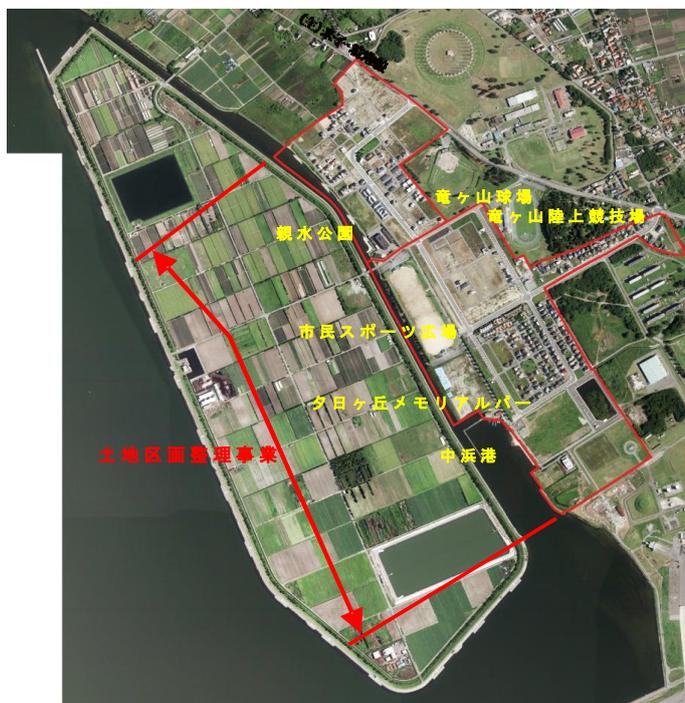
#### 【境港新都市土地区画整理事業】(H9～H22)

境港市の南西部に位置する夕日ヶ丘地区は、以前、荒廃農用地等の遊休地や養豚場等の立地など、土地の有効利用が進んでいない地区であった。しかし、米子鬼太郎空港や主要地方道米子・境港線に隣接するなど交通アクセスに恵まれ、竜ヶ山公園や陸上競技場など主要スポーツ施設が集積、良好な自然環境を有する中海に面するなど大きな魅力を持つ地域であったことから、良好な住環境の創出と多様な都市機能が集積する快適な市街地を形成するため、この地区で土地区画整理事業を行った。

同事業では、既存の主要スポーツ施設を活かした「健康」をテーマとして開発・整備に取り組み、広い歩道の一部にアンツーカーのジョギングロードを整備し、「市民スポーツ広場」を新設するなど、体を動かすにはこの上ない環境を整えた。また、中海の自然環境に触れ、憩いの場となる「親水公園」も整備し、「健康シティ・夕日ヶ丘」の実現を目指している。



市民スポーツ広場



健康シティ・夕日ヶ丘



親水公園



ジョギング用舗装

【河川環境整備事業（境港環境護岸、中浜港環境護岸）】（H11～H14, H16～H17）

上記の土地区画整理事業と連携し、その施行範囲にある、下記の夕日ヶ丘メモリアルパーク整備区間を除いた中海護岸は、国の直轄事業により、利用や景観に配慮し、市民に親しまれる安全で快適な親水護岸に整備された。



市民スポーツ広場付近



中浜港付近

【夕日ヶ丘公園墓地整備事業】（H21～H25）

市民スポーツ広場の南側には、以前、堆肥工場が立地し、悪臭などの被害をもたらしていたが、衛生環境の改善とこの周辺に調和した緑豊かで安らぎを与える環境を整えることを目的に、墓地を併設した公園「夕日ヶ丘メモリアルパーク」を整備し、平成26年4月にオープンした。

公園には約80m四方の広大な芝生広場やすべり台などの遊具、大人の方が利用できる健康器具などを備え、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が利用でき、中海を展望できる休憩所やミニイベントができる休憩所も設置されている。

この公園の中海側は、従来の老朽化した護岸のままであり、市民スポーツ広場の中海側と連続・調和する親水護岸の整備が望まれている。



夕日ヶ丘メモリアルパーク

#### ④市民や民間事業者の河川利活用状況

中海の水面では、広大で大きな波が立たない穏やかな水面であるという自然条件から、ボート・ペロン大会の開催や日常の練習、カヌー、体験乗船などマリンスポーツが盛んに繰り広げられている。

湖岸は、散策やジョギングなどの健康増進の場、釣りなどのレジャーの場、市民スポーツ広場で行われる各種スポーツ大会の合間などの休息の場などに利用されている。

また、夕日ヶ丘地区より北側の中海沿いでは、中海アダプトプログラムによる湖岸の清掃活動が展開されている。



ペロン大会



ペロン大会



体験乗船



散策



魚釣り



清掃活動



〔様式 4〕

ソフト施策の個別施策計画書

1 河川名	斐伊川水系 中海
2 提案事業の実施範囲	中海干拓地承水路（夕日ヶ丘 1 丁目～夕日ヶ丘 2 丁目）、中浜港周辺
3 提案事業の概要	<p>①ウォーキング・ジョギングマップの作成</p> <p>賑わいの創出と健康志向の普及を図るため、ウォーキング・ジョギングコースの案内マップを作成する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="280 636 842 936"> <p>ウォーキング・ジョギングコースの案</p> </div> <div data-bbox="912 640 1318 943"> <p>案内マップの例</p> </div> </div> <p>②ウォーキング・ジョギングイベントの開催</p> <p>水辺空間により近づくコースでのウォーキングやジョギング大会、マラソン大会などの開催を検討、その働きかけを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 1167 746 1464"> <p>ウォーキングイベント</p> </div> <div data-bbox="895 1167 1347 1464"> <p>鬼太郎カップ 駅伝</p> </div> </div> <p>③野外ステージイベント開催</p> <p>メモリアルパークの芝生広場などを利用した音楽会や発表会などのイベントを開催する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="217 1659 657 1984"> <p>夕日ヶ丘「水辺で乾杯」</p> </div> <div data-bbox="927 1666 1358 1975"> <p>トワイライトコンサート</p> </div> </div>

#### ④オープンカフェの実施

イベント開催時におけるオープンカフェの実施を検討する。



オープンカフェのイメージ

#### ⑤マリンスポーツの振興

ボート・ペーロン大会、乗船教室、体験乗船などのイベント開催の推進、新たなマリンスポーツ（スタンドアップパドルボードなど）大会など開催を呼びかける。



ペーロン大会



スタンドアップパドルボード

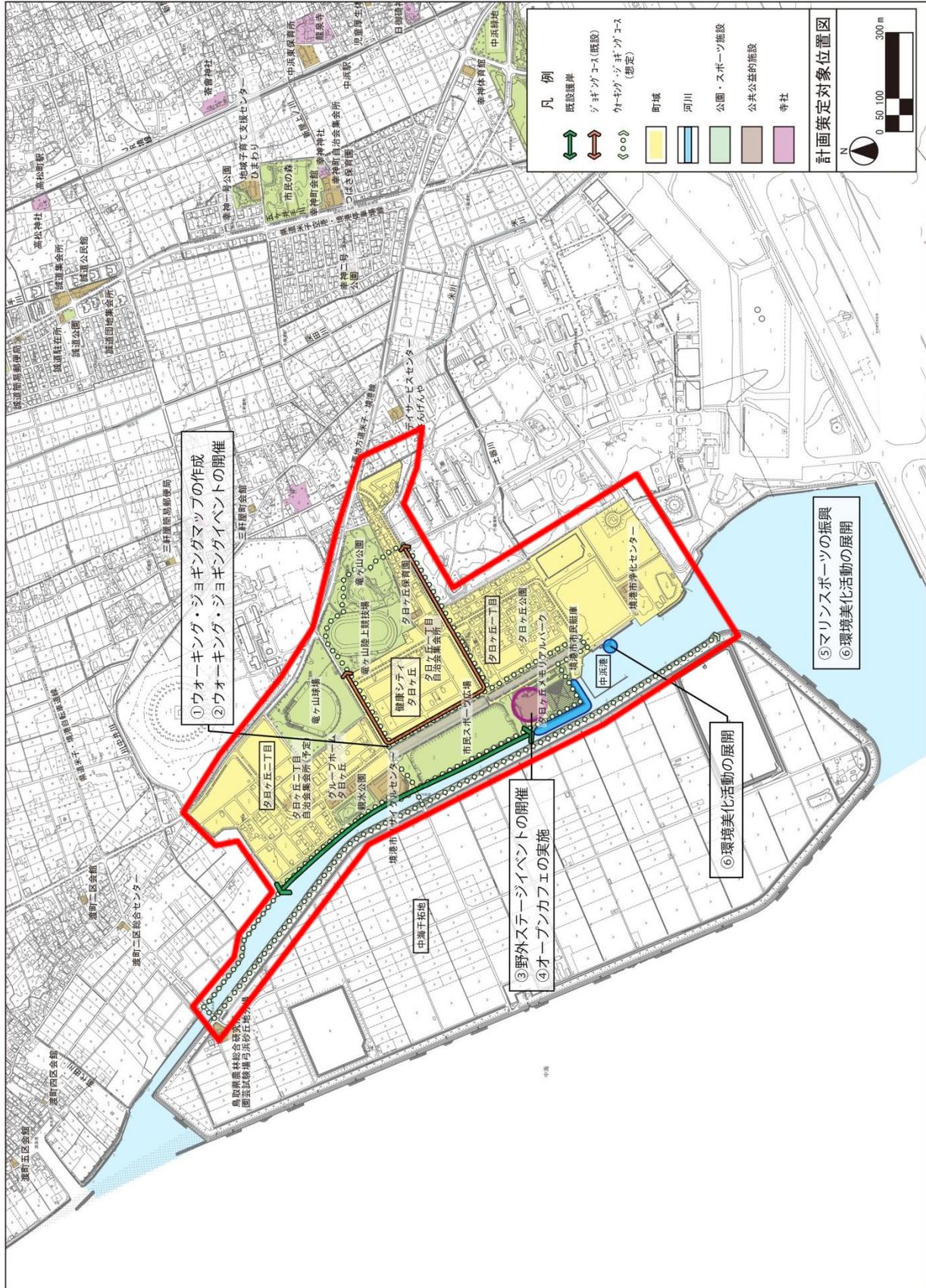
#### ⑥環境美化活動の展開

中海・宍道湖一斉清掃など、周辺住民や利用者団体に対して、中海の自然環境や水質の再生に向けた活動（清掃、美化運動等）の意識啓発を図る。



中海・宍道湖一斉清掃

(参考) 位置図



〔様式 5 - 1〕

支援整備内容の概要（ハード）

1 河川名	斐伊川水系 中海	
2 提案事業の実施範囲	中海干拓地承水路（夕日ヶ丘 1 丁目～夕日ヶ丘 2 丁目）、中浜港周辺	
3 整備内容	<p>① ウォーキング・ジョギングコースの設定（市）、整備（河川管理用通路：国）          中海水路の周遊、竜ヶ山公園クロスカントリーコースの経由など、複数のコースを設定する。</p>	
<div data-bbox="432 602 1166 994" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="576 1001 1027 1030">コース設定案と管理用通路整備箇所</p>		
<p>② かわまちづくりを展開するための案内サイン等の設置（市）</p>		
<p>周辺施設の案内表示やウォーキング・ジョギングコースなどの誘導表示を整備する。</p>		
<div data-bbox="389 1173 798 1471" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="531 1478 676 1507">案内板の例</p>	<div data-bbox="892 1173 1339 1462" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1015 1469 1192 1498">路面表示の例</p>	
<p>③ 賑わいをひろげる緑地の整備（市）</p>		
<p>スポーツ広場やその周辺を芝生化し、周辺の芝生広場を通常はグラウンド・ゴルフや子供広場として利用し、イベント開催時の臨時駐車場としても利用する。</p>		
<div data-bbox="215 1702 590 1953" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="287 1953 485 1982">グラウンドゴルフ</p>	<div data-bbox="622 1702 997 1953" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="761 1953 874 1982">サッカー</p>	<div data-bbox="1035 1697 1388 1953" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1150 1953 1297 1982">臨時駐車場</p>

④ 親水護岸の整備（国）

整備済みの北側と南側の親水護岸間の既設護岸（夕日ヶ丘メモリアルパーク前）について、安全性重視のシンプルな構造の親水護岸を整備し連続性を確保、また、背後の夕日ヶ丘メモリアルパークと一体化を図り利用性の向上を図る。



既設未整備護岸



老朽化した既設護岸

⑤ 簡易な噴水等の整備（市）

夏場の涼を感じさせ憩いの空間を創出する簡易な噴水、木陰やベンチなど休息できる場を整備する。



簡易な噴水の例

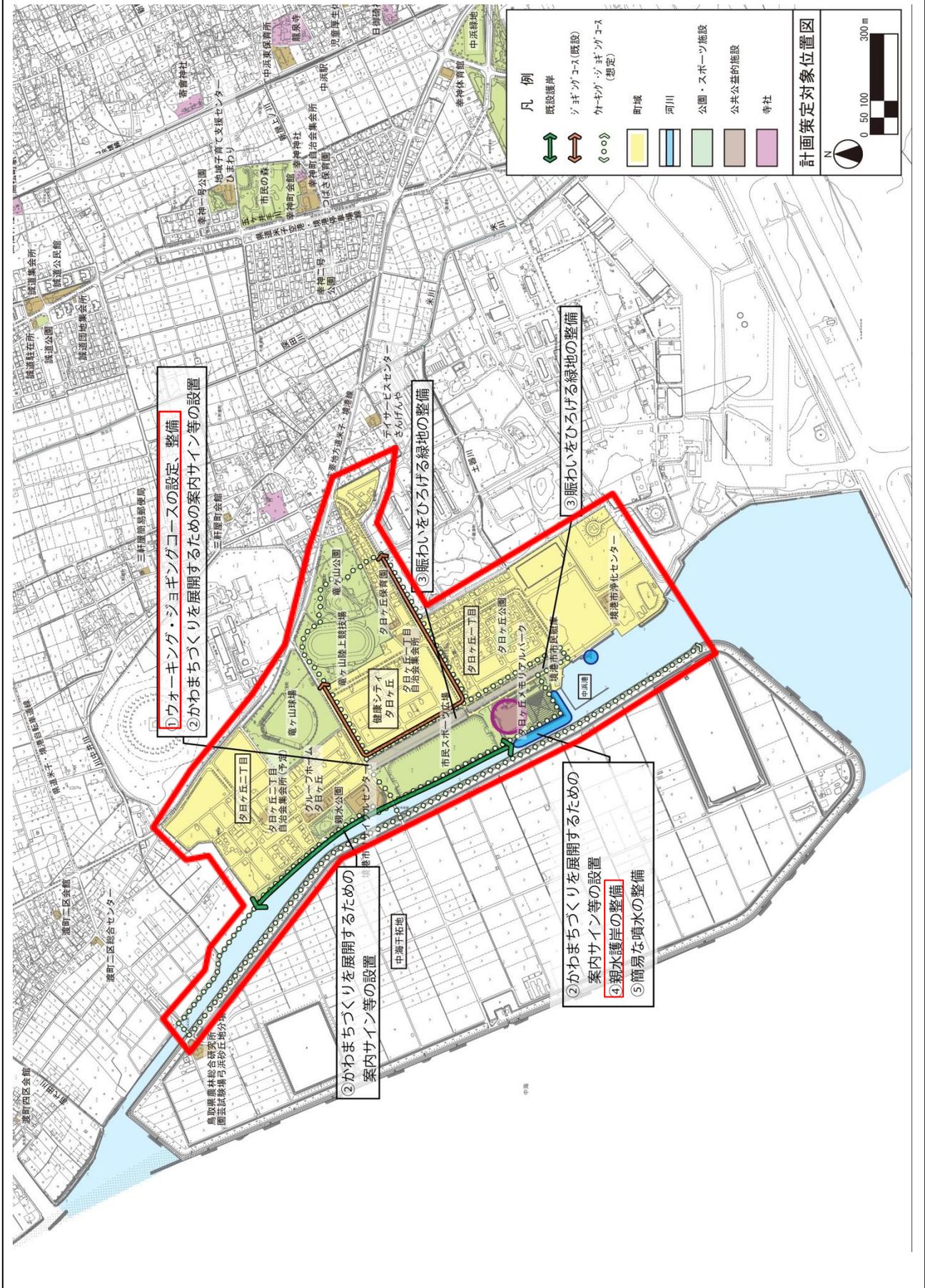


木陰



ベンチ

(参考) 位置図



1 整備内容名	夕日ヶ丘箇所水辺整備・夕日ヶ丘中海かわまちづくり事業
2 整備概要	・整備箇所
<p>親水護岸整備 河川管理用通路整備</p>	
・整備のイメージ (親水護岸整備箇所)	



## 6 有効利用および維持管理

### ①有効利用に関する計画

主要なスポーツ施設や公園が立地する夕日ヶ丘のまちと、良好な水辺空間とを繋げ、ウォーキングやジョギングなどが手軽に楽しめる健康づくりの場として、さらなる活用を図る。

また、陸上スポーツや水上スポーツなどの各種大会、コンサートなどの各種イベントの開催について呼びかけや働きかけを行い、水辺空間での人々の交流や賑わいを一層増進する。

詳細については、今後、関係機関と協議調整して作成する。

### ②維持管理計画

施設の維持管理は、施設管理者が行う。(護岸等：国、公園等：市)

日常的な清掃などは、市や地元団体等により実施する。

詳細については、今後、関係機関と協議調整して作成する。

## 7 特徴

「健康シティ夕日ヶ丘」は、「健康」をテーマとするまちで、陸のスポーツ（陸上競技場、野球場、スポーツ広場）と海のスポーツ（中浜港）の両方を楽しむことができる中海の陸と海のスポーツ拠点で、中海は夕日ヶ丘での生活で不可欠な存在となっている。また、竜ヶ山公園やメモリアルパークではウォーキングなどで体を動かすことができ、健康づくりに適した環境を有している。さらに、古くは産業の拠点となっていた中浜港は、当時の賑わいの面影を周辺に垣間見ることができる。

これらの夕日ヶ丘の貴重な資源を中海の特色として捉え、夕日ヶ丘のスポーツ施設や公園などと中海をつなぎ、かわとまちが一体となった魅力を水辺の利用を通じて創造することができるようなかわまちづくりに取り組む。

これにより、河川空間と住空間が一体となり、魅力ある市街地空間が創出され、夕日ヶ丘地区の交流・賑わいの向上による地域活性化が期待できる。